

財務諸表に対する注記

1. 繼続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法(原価法)によっている。

その他の有価証券……期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(4) 引当金の計上基準

該当なし

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金				
定期預金	100,000			100,000
投資有価証券				
船井電機株式会社株式	437,052,000		86,394,000	350,658,000
ソシエティネラル永久劣後債	341,147,352		341,147,352	0
クレディ・アグリコル永久劣後債	343,536,999		343,536,999	0
ドイツ銀行永久劣後債	329,300,088		329,300,088	0
メキシコ国債		194,695,424		194,695,424
アメリカ国債 2045		144,953,856		144,953,856
アメリカ国債 2028		339,492,045		339,492,045
アメリカ国債 2022		468,351,072		468,351,072
小計	1,451,136,439	1,147,492,397	1,100,378,439	1,498,250,397
特定資産				
預金				
普通預金	70,000,000		34,700,388	35,299,612
預け金				
円貨預け金			14,887,600	14,887,600
外貨預け金	13,252,443		2,581,238	10,671,205
投資有価証券				
外貨MMF	6,747,557	22,394,026		29,141,583
小計	90,000,000	37,281,626	37,281,626	90,000,000
合計	1,541,136,439	1,184,774,023	1,137,660,065	1,588,250,397

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
預金				
定期預金	100,000	(100,000)	(0)	–
投資有価証券				
船井電機株式会社株式	350,658,000	(350,658,000)	(0)	–
メキシコ国債	194,695,424	(183,051,354)	(11,644,070)	–
アメリカ国債 2045	144,953,856	(144,953,856)	(0)	–
アメリカ国債 2028	339,492,045	(322,517,442)	(16,974,603)	–
アメリカ国債 2022	468,351,072	(468,351,072)	(0)	–
小計	1,498,250,397	(1,469,631,724)	(28,618,673)	–
特定資産				
預金				
普通預金	35,299,612	(0)	(35,299,612)	–
預け金				
円貨預け金	14,887,600	(0)	(14,887,600)	–
外貨預け金	10,671,205	(0)	(10,671,205)	–
投資有価証券				
外貨MMF	29,141,583	(0)	(29,141,583)	–
小計	90,000,000	(0)	(90,000,000)	–
合計	1,588,250,397	(1,469,631,724)	(118,618,673)	–

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	15,969,651
基本財産受取配当金	4,608,725
合計	20,578,376